

## <事業の実施方針>

療養中の子どもの QOL 向上を目的としたクリクラウン派遣活動の更なる充実と、医療関係者ならびに入院中の子どもや家族との連携を深める。併せて、認定 NPO 法人取得に向け組織の強化を目指す。

### I. 会員数(2015 年 3 月 31 日現在)

会員の種別	2014 年度
正会員	12
活動会員(個人)	55
活動会員(団体)	0
賛助会員(個人)	65
賛助会員(団体)	3



### II. 事業の実施に関する事項

#### 1. 特定非営利活動に係る事業

##### (1) クリクラウン養成事業 ※最重点課題事業

「①新規クリクラウン候補生募集事業」と「②新規クリクラウン(2014 年度臨床研修生)養成事業」、「③新規クリクラウン(2013 年度臨床研修生)養成事業」、「④クリクラウン研修事業」の 4 つの事業を行った。

##### ① 新規クリクラウン候補生募集事業(2015 年度研修生の募集)

クリクラウンの派遣活動を充実させることを目的に、「新規クリクラウン(2015 年度研修生)の募集事業」を行った。また選考会の事前にエントリーを検討している方を対象に、選考会ガイダンスを 1 回実施した。

##### A. エントリー募集

エントリー期間: 2014 年 6 月 6 日~2014 年 10 月 12 日

方法: 協会ホームページにてエントリーシートを公開。会員、NPO 中間支援組織等への募集チラシの送付、新聞へのプレスリリースを行った。

エントリー者数: 27 名

##### B. 選考会ガイダンス

大阪で 1 回実施した。講座の終了後に、選考会についての説明会や質疑応答、ワークショップなどを行った。選考会ガイダンスを受講すること、応募書類の提出を選考会への参加の条件とした。

##### ●選考会ガイダンス実施日

開催日程	開催場所	参加者数
2014 年 10 月 12 日(日)	大阪府赤十字血液センター	22

※実施当日に台風の影響があったため、居住地域に警報が出た場合、交通機関が運行中止の場合、復路の交通機関が運行中止の可能性が高い場合は選考会のみ出席(選考会ガイダンスの欠席)を認めるという対応で実施した。

### C.選考会

選考会を実施し、2015 年度研修生を選出した。選考の結果、10 名が合格となった。

#### ●選考会実施日程

開催日程	開催場所	スタッフ人数	参加者	合格者
11月15日(土) 10時～17時	うつぼテニスセンター	9	18	10

### D.合格者向け面談

選考会の合格者 10 名に対し、次年度の研修日程などの連絡や現状のヒアリングなど、個人面談を行った。

#### ●合格者向け面談実施日

開催日程	開催場所	対象者
12月20日(土)	大阪府赤十字センター	10

## ②新規クリニックラウン養成事業（2014 年研修生対象）

（日本フィランソपी協会・三井住友ボランティア基金/日本財団「TOOTH FAIRY」からの助成事業）

新規クリニックラウンを養成するため、研修生（西日本エリア 6 名、東日本エリア 1 名）を対象とした「A.養成トレーニング」「B.臨床研修会」「C.病院での臨床研修」「D.フォロー研修」「E.クリニックラウン認定試験」を行う。

### A. 養成トレーニング

2014 年度研修生を対象とした養成トレーニングを大阪市内の会場で 9 回実施した。そのうち 1 回は講師として森下理事を招いてのレクチャーを行った。8 月 17 日 18 日には臨床研修に向けての審査を行い、合格者は臨床研修生としての研修に進む。



#### ●養成トレーニング日程表

	日時・場所	内容	スタッフ人数	参加者人数
1	4月29日(火・祝)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	トレーニングの概要説明・自由表現	7	7
2	5月10日(土)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	表現する身体・感情表現について	6	6
3	6月8日(日)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	表現する身体(感情表現・声の活用)／状況判断と距離感	8	7
4	6月22日(日)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	講師レクチャー「入院中の家族の気持ち」 講師：森下左文(理事/がんの子供を守る会理事) ふれあうこと・セルフケア／即効的な動きと思考／衣裳について	9	6
5	6月23日(土)10時～17時 大阪市立青少年センター	コメディとは／コミュニケーションの可能性	7	5
6	7月5日(土)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	コメディについて／即興的な動きと思考／衣裳について／ 個人面談	7	7
7	7月26日(土)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	コメディについて／即興的な動きと思考／衣裳について	7	7
8	8月17日(日)10時～17時 大阪府赤十字血液センター	養成トレーニング 臨床研修に向けての審査	7	6
9	8月18日(月)10時～17時 大阪市立芸術創造館	養成トレーニング 臨床研修に向けての審査	6	6

## B.臨床研修会

臨床研修に進む4名に向け、主に病院訪問をイメージした実践的な研修を3回行った。

### ●臨床研修（臨床研修生対象）実施日

	日程	内容	スタッフ人数	参加者人数
1	8月31日(日) 10時～17時 大阪府赤十字血液センター	ペアでのコンビネーション/廊下移動/病室への入退出/衛生面の配慮について/ロールプレイ 衣裳についての確認/臨床研修についての説明	8	4
2	9月14日(日) 10時～17時 大阪府赤十字血液センター	ペアでのコンビネーション/廊下移動/病室への入退出/衛生面の配慮について/ロールプレイ 衣裳についての確認/臨床研修についての手続き(健康診断・抗体検査について)	6	4
3	9月23日(日) 10時～17時 大阪府赤十字血液センター	ペアでのコンビネーション/廊下移動/病室への入退出/衛生面の配慮について/ロールプレイ 衣裳についての確認/臨床研修当日の流れについて	6	4

## C.病院での臨床研修

病院での臨床研修は、養成担当者の指導のもと、クリニクラウンと臨床研修生が2人1組で病院訪問を行った。その後臨床研修生同士でペアを組み、養成担当者の指導のもと、病院訪問を行った。



### ●病院での臨床研修実施日

実施日	臨床研修病院	臨床研修生人数	訪問 CC 人数	同行人数
2014年10月2日(木)	京都府立医科大学医学部附属病院	1	1	2
10月8日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
10月22日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	1	2	1
11月5日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	2
11月18日(水)	京都府立医科大学医学部附属病院	1	1	1
11月26日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
12月2日(火)	市立堺病院	1	1	1
12月4日(木)	京都府立医科大学医学部附属病院	1	1	1
12月10日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
12月17日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
12月24日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
2015年1月6日(火)	市立堺病院	1	1	1
1月14日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
1月22日(木)	京都府立医科大学医学部附属病院	2	2	1
1月28日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
2月3日(火)	京都府立医科大学医学部附属病院	1	1	1
2月4日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	2	2	1
2月19日(木)	京都府立医科大学医学部附属病院	4		2
2月25日(水)	大阪府立母子保健総合医療センター	4		3
3月3日(火)	市立堺病院	2		1
3月5日(木)	京都府立医科大学医学部附属病院	2		1

## D.フォロー研修(臨床研修生対象)

臨床研修での課題解決のための、フォロー研修を3回行なった。

### ●フォロー研修実施日

	日時・会場	内容	スタッフ人数	参加者人数
1	2014年11月1日(土)10時~17時 大阪府赤十字血液センター	病院訪問での課題解決のためのトレーニング 実際に訪問して大切だと思ったこと。今後取り組んでいきたいことの発表とシェア。	8	4
2	12月20日(土)10時~17時 大阪府赤十字血液センター	病院訪問での課題解決のためのトレーニング 音の活用・廊下での動きなど	7	4
3	2015年1月17日(土)10時~17時 大阪府赤十字血液センター	病院訪問での課題解決のためのトレーニング ベアでの関わりについて	6	4

## E.クリクラウン認定試験

病院での臨床研修を終えた2014年度臨床研修生を対象に、クリクラウン認定試験を行った。これまでの病院での臨床研修から総合的に判断し、4名全員が認定された。



### ●クリクラウン認定試験実施日

日時・場所	スタッフ人数	受験者人数	認定者人数
3月14日(土)10時~16時30分 大阪府赤十字血液センター	6	4	4

## 研修の様子



## 講師を招いてのレクチャー



## クリクラウンと臨床研修生の訪問の様子



### ③新規クリニクラウン養成事業（2013年度臨床研修生）

2013年度臨床研修生（東日本臨床研修生2名）を対象に、「A. 病院での臨床研修」「B. 臨床研修生トレーニング」「C. クリニクラウン認定試験」の計3つの事業を実施した。  
（うち1名は4月をもって、臨床研修生を辞退した。）

#### A. 病院での臨床研修

病院での臨床研修は、養成担当者の指導のもと、クリニクラウンと臨床研修生が2人1組で病院訪問を行った。

##### ●病院での臨床研修実施日

実施日	臨床研修病院	臨床研修生人数	訪問CC人数	同行人数
2014年4月10日(火)	千葉県こども病院	1	1	1
4月22日(火)	日本大学医学部附属板橋病院	1	1	1
5月15日(木)	東京医科歯科大学医学部附属病院	1	1	1
5月27日(火)	日本大学医学部附属板橋病院	1	1	1
6月5日(木)	千葉県こども病院	1	1	1
6月24日(火)	日本大学医学部附属板橋病院	1	1	1
7月17日(木)	東京医科歯科大学医学部附属病院	1	1	1
7月22日(火)	日本大学医学部附属板橋病院	1	1	1
8月7日(木)	千葉県こども病院	1	1	1

#### B. 臨床研修生トレーニング（計3回）

実際に臨床研修生と訪問するクリニクラウンと臨床研修生が、訪問での課題を解決するためにトレーニングを計3回行った。

##### ●臨床研修生トレーニング実施日

	日時・場所	内容	スタッフ人数	臨床研修生人数
1	4月24日(木)10時～16時30分 文京区立大塚北交流館	基礎練習、クラウンコメディなど	2	1
2	6月25日(水)10時～15時 文京区立大塚北交流館	プロップの使用方法 基礎練習	1	1
3	8月12日(火)10時30分～16時 文京区立白山交流会館 文京区立大塚公園集会所	プレパレーションの実践、クラウニングの練習	1	1

#### C. クリニクラウン認定試験

病院での臨床研修を終えた2013年度臨床研修生を対象に、クリニクラウン認定試験を行った。  
これまでの病院での臨床研修から総合的に判断し、1名全員が認定された。



##### ●クリニクラウン認定試験実施日

日時・場所	スタッフ人数	受験者人数	認定者人数
8月30日(土)13時30分～17時 日本笑いヨガ協会 会議室	5	1	1

④クリニクラウン研修事業（エドワーズライフサイエンス基金からの助成）

認定クリニクラウンを対象とした後述の研修を行った。「A. 循環器疾患の子どもたちのためのクリニクラウン研修プログラム開発」「B. クリニクラウン研修」「C. クリニクラウン研修（解析撮影）」「D. トレーナーによる同行研修」「E. クリニクラウントレーニング（自主練習）」「F. クリニクラウンへの外部研修補助」「G. クリニクラウンオランダ財団への研修補助」

A. 循環器疾患の子どもたちのためのクリニクラウン研修プログラム開発

循環器疾患を持つ子どもと家族の心のケアと QOL をより充実させることを目的とした 3 日間の研修プログラムの開発を行った。

a. プログラム開発チーム会議と研修プログラムの実施

トレーナー、クリニクラウン、事務局スタッフがプログラム開発のための会議を計 6 回行い、研修プログラムの内容の検討と作成を行った。また、実際に研修プログラムを実施し、参加したクリニクラウンにヒアリングを行い、プログラムの改善案を作成した。

●プログラム開発チーム会議と研修プログラム実施日程

回数	日時・場所	内容	プログラム開発チームメンバー参加人数
1	6月28日（土） 19時～21時 石井自宅	研修目標と成果の設定 年間計画作成	5
2	6月29日（日） 9時～13時 石井自宅	1回目会議のまとめ、研修プログラムAの内容検討。 研修プログラムA案を作成	5
3	7月12日（土） 13時～15時30分 西教寺	研修プログラムA「循環器疾患の子どもたちへの理解を深める」 実施とヒアリング（第2回クリニクラウン研修中に実施）	5
4	8月18日（月・祝） 18時30分～20時30分 大阪市内飲食店	研修プログラムAの実施内容の振り返りや効果を検証。 研修プログラムAの改善プログラムを作成。 研修プログラムBの内容検討と研修プログラムB案を作成。	5
5	9月13日（日） 10時～14時30分 大阪府赤十字血液センター	研修プログラムB「聴覚を研ぎ澄ます」 実施とヒアリング（第4回クリニクラウン研修中に実施）	5
5	9月22日（月） 18時30分～20時30分 事務局	研修プログラムBの実施内容の振り返りや効果を検証。 研修プログラムBの改善プログラムの作成。 研修プログラムCの内容検討と研修プログラムC案を作成。	5
6	10月5日（日） 9時～12時 西教寺	研修プログラムC「声を活用し聴覚に働きかける」 実施とヒアリング（第6回クリニクラウン研修中に実施）	5
6	10月13日（月・祝） 14時～16時 大阪府赤十字血液センター	研修プログラムCの実施内容の振り返りや効果を検証。 研修プログラムCの改善プログラムを作成。 研修プログラムDの内容検討と研修プログラムD案を作成	5
7	12月20日（土） 13時～16時30分 大阪府赤十字血液センター	研修プログラムD「音の出る道具を使い聴覚に働きかける」 実施とヒアリング（第2回臨床研修生フォロー研修中に実施）	5
7	1月9日（金） 19時～20時 事務局	研修プログラムDの実施内容の振り返りや効果を検証。 研修プログラムE・Fの作成とプログラム全体のまとめ。	4

- a. 循環器疾患の子どもたちのためのクリニクラウン研修プログラム冊子作成  
 昨年研修で講義いただいた内容の講演録と上記プログラム開発で作成した研修プログラムをまとめた冊子を作成した。

●研修プログラム冊子内容

目次	内容
プログラム開発の趣旨	
プログラムの流れ	<p>&lt;1日目&gt;プログラムA 「循環器疾患の子どもたちへの理解を深める」          (2時間) 座学式ワークショップ          プログラムB 「聴覚を研ぎ澄ます」          (3時間) 身体を使ったワークショップ</p> <p>&lt;2日目&gt;プログラムC 「声を活用し聴覚に働きかける」          (3時間) 身体を使ったワークショップ          プログラムD 「音の出る道具を使い聴覚に働きかける」          (3時間) 身体を使ったワークショップ</p> <p>&lt;3日目&gt;プログラムE 「聴覚に働きかける実践のためのワークショップ(まとめ)」          (3時間) 身体を使ったワークショップ          プログラムF 「循環器疾患の子どもたちへの理解を深める(まとめ)」          (2時間) 座学式ワークショップ</p>
ワークシート	プログラムで使用するワークシートなど
講演録	<p>「子どもの心臓病 症状の理由」大阪府立母子保健総合医療センター循環器科副部長 稲村昇先生          「小児循環器疾患の子どもたち」大阪府立母子保健総合医療センター小児看護専門看護師 吉田香織看護師</p>

B. クリニクラウン研修

循環器疾患の子どもたちのQOL向上とクリニクラウンのスキルアップを目的に計8回の研修を行った。研修のうち3日間(3時間×3日)は循環器疾患の子どもたちのQOL向上のためのプログラム開発の模擬研修を行い、プログラム開発の参考にした。

●クリニクラウン研修日程表

	日程	内容
1	2014年6月7日(土)10時~17時 大阪府赤十字血液センター	外部講師研修「自彊術から学ぶ、自分の体と心のメンテナンス」 外部講師:木村嘉津子(公益社団法人自彊術普及会) 研修会議「クリニクラウンの役割や専門性について」
2	2014年7月12日(土)13時~17時 西教寺	循環器疾患の子どもを笑顔にする研修プログラムA実施と振り返り 基礎トレーニング
3	2014年7月13日(日)9時~16時 西教寺	外部講師研修「声を出すための体のトレーニング」 外部講師:川崎尊康(かわさき整体院 院長) 研修会議「情報の取り扱いや報告書類について」
4	2014年9月13日(土)10時~15時 大阪府赤十字血液センター	循環器疾患の子どもを笑顔にする研修プログラムB実践と振り返り 基礎トレーニング
5	2014年10月4日(土)13時~20時 西教寺	解析映像(訪問映像)を見て課題点や改善点を発表(4名) 基礎トレーニング
6	2014年10月5日(日)10時~16時 西教寺	循環器疾患の子どもを笑顔にする研修プログラム実践と振り返り(第3回) 解析映像(訪問映像)を見て課題点や改善点を発表(4名) 基礎トレーニング
7	2015年1月18日(日)13時~17時 大阪府赤十字血液センター	研修会議「2015年度事業計画(案)について」
8	2015年3月15日(日)11時30分~17時 大阪府赤十字血液センター	次年度の事業について/プログラム開発会議の報告/2014年度振り返り 基礎トレーニング

### C. クリニクラウン研修（解析撮影）

訪問先病院の協力のもと、実際のクリニクラウンの訪問の様子をビデオに撮影する（計7病院）。撮影した映像を解析し、個々の課題や共通の課題を抽出し研修に活用した。

#### ●協力病院一覧

実施日	協力病院名
2014年7月22日	香川大学医学部附属病院
2014年7月23日	大阪府立母子保健総合医療センター
2014年7月29日	市立堺病院
2014年8月13日	大阪府立母子保健総合医療センター
2014年8月19日	茨城県立こども病院
2014年8月20日	大阪大学医学部附属病院
2014年8月27日	群馬県立小児医療センター

### D. トレーナーによる同行研修（新規）

クリニクラウンの訪問にトレーナーが同行し指導を行った。

#### ●トレーナーによる同行研修実施日程

回数	日程	病院	対象者人数
1	2015年2月20日（金）	奈良県立医科大学附属病院	2
2	3月17日（火）	高知大学医学部附属病院	2

### E. クリニクラウントレーニング（自主練習）

クリニクラウンが主体となりトレーニングを行う。西日本エリア担当（4回実施）と東日本エリア担当（2回実施）がそれぞれ主催で行った。

#### ●クリニクラウントレーニング実施日程

	日時・場所	内容	参加人数
西 日 本	4月20日（日）13時～17時 大阪市立旭区民センター	表現力のアップ、ペアでのコメディ創作、グリーティングの実習、総室での遊び	6
	5月18日（日）13時～17時 大阪市立港区民センター	身体の実現、感情の表現、病棟内での歩き方（クリニクラウンとして）	5
	1月11日（日）13時～17時 クレオ大阪	プロップの使い方	4
	3月1日（日）13時～17時 大淀コミュニティセンター	「ゆっくり」として体の使い方、話し方で楽しむ	3
東 日 本	9月5日（金）10時～17時 文京区立大塚北交流館	個人のクラウン性の向上（在り方、立ち振る舞い、動き）	3
	1月13日（火）11時30分～17時 文京区立大塚北交流館	基礎練習、即興練習、ペアでのクラウンニング練習	5

### F. クリニクラウンへの外部研修補助

認定クリニクラウンが外部の研修会や学会などへ参加した場合、交通費や研修参加費を支給した。

対象者：認定クリニクラウン（18名）

申請者：7名

### G. クリニクラウンオランダ財団への研修補助

クリニクラウンオランダ財団への視察研修は2015年10月に延期となった。

(2) クリニクラウン派遣事業(一般財団法人 メイスン財団からの一部助成)

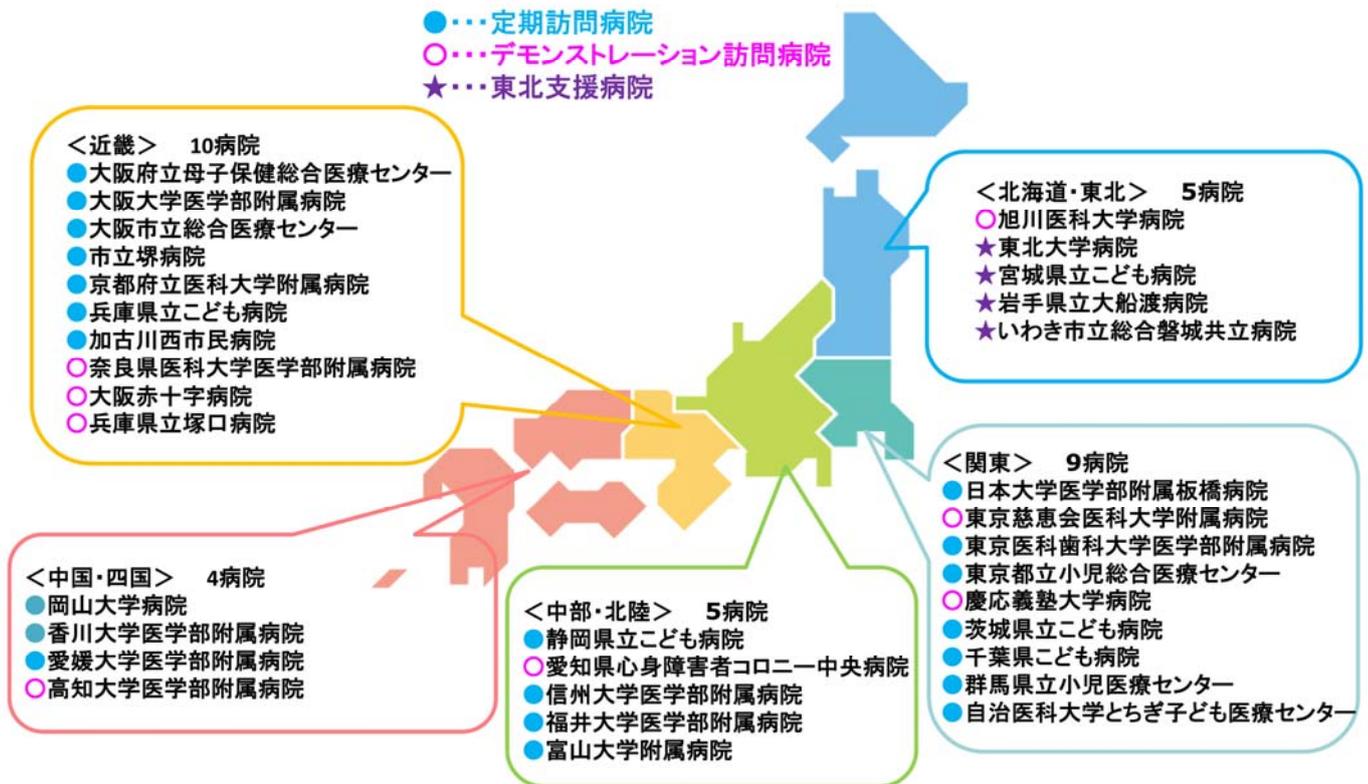
① クリニクラウン病院派遣

2014年度は以下の病院を訪問した。なお、年4回以上訪問する病院を定期訪問とし、クリニクラウンの東北支援訪問以外の訪問については、デモンストレーション訪問とした。

●2014年度派遣実績

訪問回数	260回
訪問病院数	33病院
派遣クリニクラウン数	520名
訪問によって関わった子どもの数	7761名

2014年度 クリニクラウン訪問病院(33病院)



●年度別派遣回数

年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
訪問病院数	2病院	5病院	9病院	14病院	17病院	31病院	35病院	33病院	34病院	33病院
訪問回数	33回	182回	203回	198回	155回	206回	288回	284回	260回	260回

●2014年度 訪問回数

項目	月												年間訪問回数	CC派遣者数延べ
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
定期訪問病院計	17	20	19	21	15	20	20	21	15	20	14	20	222	444
デモンストレーション訪問病院		1		2		2	2		3		1	1	12	24
クリニクラウン東北支援事業	2	2	2	2	3	3	1	3	2	2	2	2	26	52
派遣先合計	19	23	21	25	18	25	25	24	20	22	17	23	260	520

### A. クリクラウン定期訪問事業

西日本エリア 12 病院、東日本エリア 9 病院の計 21 病院で定期的な訪問を行った。訪問回数は合計 222 回、派遣したクリクラウン数は、444 名になった。

#### ●2014 年度 派遣実績

病院名	年間 計画	月												年間 訪問 回数	派遣 者数 延べ
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
大阪府立母子保健総合医療センター	44	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	2	4	44	88
大阪大学医学部附属病院	10	1	1	1	1	1	1	1	1		1		1	10	20
愛媛大学医学部附属病院	6		1		1		1		1		1		1	6	12
大阪市立総合医療センター	6	1		1		1		1		1		1		6	12
京都府立医科大学附属病院	9	1		1		1		1	1	1	1	1	1	9	18
岡山大学病院	11	1	1	1	2※1		1	1	1	1	1	1		11※2	22
加古川西市民病院	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	24
香川大学医学部附属病院	11	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	11	22
兵庫県立こども病院	6		1		1		1		1		1		1	6	12
福井大学医学部附属病院	6	1		1		1		1		1		1		6	12
富山大学附属病院	6		1		1		1		1		1		1	6	12
市立堺病院	12	1	1	1	2※1		1	1	1	1	1	1	1	12	24
<b>西日本エリア計</b>		<b>11</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>12</b>	<b>139</b>	<b>278</b>
日本大学医学部附属板橋病院	9	1	1	1	1		1	1	1		1		1	9	18
東京都立小児総合医療センター	4							2					2	4	8
茨城県立こども病院	24	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	48
千葉県こども病院	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2※1		1	12	24
静岡県立こども病院	9	1	1	1	1	1	1		1	1		1		9	18
東京医科歯科大学医学部附属病院	6		1		1		1		1		1		1	6	12
信州大学医学部附属病院	4			1		1		1						3※3	6
群馬県立小児医療センター	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	24
自治医科大学とちぎ子ども医療センター	4		1				1		1			1		4	8
<b>東関東エリア計</b>		<b>6</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>83</b>	<b>166</b>
<b>定期訪問先計</b>		<b>17</b>	<b>20</b>	<b>19</b>	<b>21</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	<b>14</b>	<b>20</b>	<b>222</b>	<b>444</b>

東京都立小児総合医療センターは 1 回の訪問につき 2 グループ訪問するので、1 日 2 回の訪問として計算した。

※1: 協会主催事業のため、7 月と 2 月に 2 回訪問。

※2: 訪問者の体調不良により、日程調整を検討したが、3 月のため日程変更ができずに中止した。

※3: 病院より、感染症拡大のため訪問中止の連絡があり、本年度中に日程変更ができずに中止となった。

## B. デモンストレーション訪問事業

クリニック라운の活動を医療関係者に周知するため、全国各地の病院で、病棟訪問のデモンストレーションと協会の活動紹介ガイダンスを実施した。

### ●2014年度デモンストレーション訪問実績

訪問病院	8病院
訪問回数	のべ12回
派遣クリニック라운数	24名

### ●デモンストレーション訪問先病院

奈良県立医科大学附属病院	年2回
高知大学医学部附属病院	年2回
兵庫立塚口病院	年1回
大阪赤十字病院	年1回
愛知県心身障害者コロニー中央病院	年1回
東京慈恵会医科大学附属病院	年2回
慶應義塾大学病院	年2回
旭川医科大学病院	年1回
計	計12回

## C. クリニック라운東北支援事業(タケダ・クリニック라운東北支援ファンドからの一部助成)

東日本大震災における「クリニック라운東北支援事業」を実施した。定期訪問先病院は、東北大学病院(宮城県仙台市)、宮城県立こども病院(宮城県仙台市)の計2病院。また、岩手県立大船渡病院(岩手県大船渡市)、いわき市立総合磐城共立病院(福島県いわき市)への派遣を実施した。



### ●クリニック라운東北支援 訪問先病院

病院名	年間訪問計画	月												年間訪問回数	CC派遣延べ人数
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
東北大学病院	12	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	11※1	22
宮城県立こども病院	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	24
岩手県立大船渡病院	2					1				1				2	4
いわき市立総合磐城共立病院	1						1							1	2
計		2	2	2	2	3	3	1	3	2	2	2	2	26	52

※1: 台風の影響により病院と協議の上、10月の訪問を中止した。

### (3) クリニクラウンに関する啓発事業

クリニクラウンの活動を周知させ、活動の理解を深め、支援を拡大することを目的として啓発活動（協会主催の啓発活動、対外的な啓発活動とその他啓発活動）を実施する。

#### ①. 協会主催の啓発活動

##### A. 臨床道化師フォーラム 2013 報告書作成事業

フォーラム当日の講演録や事例検討の様子をまとめた報告書を作成中。

##### B. 活動会員・ボランティアの協力体制の整備

活動報告会・ボランティア会議を行い、協会の活動を支える活動会員やボランティア活動を行う人材を募集し、協会のボランティアとして参加できるきっかけをつくった。

##### ●活動報告会・ボランティア会議実施日

実施日程	2014年8月3日（日）
内容	活動報告及びボランティア活動についての検討会議
対象	活動会員、協会へのボランティア協力を検討している人
参加人数	13名

#### ②対外的な啓発活動

##### A. 講演会・ワークショップ・報告会など

クリニクラウンの活動紹介及びクリニクラウンの方法論や臨床実践の成果を伝えるための講演会、養成トレーニングで培われた対人援助技術を学ぶワークショップの講演の依頼を受け行った。また、協会の活動報告や支援者への支援報告などを行った。

対外的な啓発活動	60回
----------	-----

##### ●講演会・ワークショップ・報告会などの実施日程

	主催/プログラム名	依頼内容	実施日
1	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店チャリティーガイト展示	4月9日～22日
2	王子ネピア株式会社	事業報告	4月16日
3	毎日新聞大阪社会事業団	取材・インタビュー	4月17日
4	H <sub>2</sub> Oチャリティーサンタ	活動報告・打合せ	4月22日
5	オランダ王国総領事館 キングズディ	活動報告	4月24日
6	宮城県立こども病院 地域医療連携室	講演会	5月14日
7	近畿労働金庫「社会貢献預金すまいる」	取材・インタビュー	5月15日
8	豊島株式会社 オーガビッツ	打合せ	5月22日
9	近畿労働金庫京都支店	寄付金贈呈式/事業報告	5月28日
10	大阪市淀川区役所保健福祉課	協会紹介・資料送付	6月6日
11	石川県オランダ協会	ワークショップ	6月15日
12	西宮キワニスクラブ	贈呈式/事業報告	6月21日
13	エドワードライフサイエンス基金	事業報告	6月25日
14	心の相談員ネットワーク	ワークショップ	6月26日
15	関西看護医療大学「小児看護学概論」	抗議・ワークショップ	7月14日
16	第24回全国病児保育研究大会	ブース出展/交流会	7月20日
17	第24回全国病児保育研究大会	ワークショップ	7月21日
18	タケダ薬品株式会社 2013年度東北支援事業	事業報告	7月28日
19	NHK大阪放送局	取材・インタビュー	8月1日
20	文化放送 キャンサーカフェ(AM1134)	ラジオ出演	8月24日
21	「ウメキタ朝ガク」運営委員会	ワークショップ	8月28日

22	横浜市リハビリテーション事業団	講演会・ワークショップ	9月11日
23	兵庫県学校厚生委員会(豊岡市)	講演会・ワークショップ	9月27日
24	兵庫県学校厚生委員会(姫路市)	講演会・ワークショップ	10月18日
25	兵庫県学校厚生会(神戸市)豊岡市	講演会・ワークショップ	10月25日
26	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	打合せ	11月7日
27	橋本選手「チャリティー・ヨガ」	活動報告	11月9日
28	四国医療専門学校	講義・ワークショップ	11月17日
29	阿倍野高等学校PTA	講演会・ワークショップ	11月17日
30	聖カタリナ高等学校	講義・ワークショップ	11月19日
31	橋本選手「チャリティーヨガ」	活動報告	11月23日
32	近畿ろうきん	活動報告	11月27日
33	日本小児血液・がん学会、日本小児がん看護学会	活動紹介・資料配布	11月28日～30日
34	一般社団法人 グランフロント大阪 TMO	打合せ	12月9日
35	天理よろづ相談所学園	講義・ワークショップ	12月11日
36	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店 H <sub>2</sub> O サンタNPO 紹介、イベント協力/協会紹介	12月13日
37	大阪ガス ともしびクラブ	活動報告	12月15日
38	一般社団法人 グランフロント大阪 TMO	打ち合わせ	12月16日
39	日本財団	活動報告	12月17日
40	一般社団法人 グランフロント大阪 TMO	活動紹介	12月23日
41	朝日新聞大阪生活文化部	取材	1月6日
42	大阪信用金庫	活動報告	1月8日
43	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	事務局ボランティア受け入れ	1月15日
44	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	事務局ボランティア受け入れ	1月16日
45	朝日新聞	取材	1月23日
46	ピハーク福井	講演会/ワークショップ	1月31日
47	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店内ブース	2月20日
48	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店内ブース	2月21日
49	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店内ブース	2月22日
50	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店内ブース	2月23日
51	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> Oサンタ	阪急百貨店うめだ本店内ブース	2月24日
52	プロサッカー選手橋本選手チャリティーヨガ 神戸国際中学高等学校	活動紹介	2月25日
53	GREENZ取材、大阪ガス	取材	2月27日
54	大阪ガスともしびクラブ	寄付金贈呈式	3月3日
55	東京都大田区立大森第十中学校	講演会	3月4日
56	茨木東ロータリークラブ	講演会	3月12日
57	ゲンゼ ラブアース倶楽部	活動報告	3月16日
58	サラダトークお仕事カフェ	ラジオ収録(2015年度放送分)	3月17日
59	毎日新聞大阪社会事業団	贈呈式	3月18日
60	王子ネピア株式会社 企画開発部	打ち合わせ	3月20日

## B. メディアなどへの取材協力

新聞への掲載は6回、TV・ラジオ局などからの取材協力は4番組に協力した。また、雑誌等の寄稿や取材に協力し、4誌に掲載された。

掲載新聞	8回
TV・ラジオ局	6回
掲載誌	7誌

### (イ) 掲載新聞

	新聞名	掲載日	内容
1	毎日新聞	5月6日(火)	派遣事業「毎日新聞大阪社会事業団の助成」
2	読売新聞	7月30日(水)	啓発事業「レッドノーズディ」
3	毎日新聞	8月6日(水)	啓発事業「レッドノーズディ」
4	大阪日日新聞	8月8日(金)	啓発事業「レッドノーズディ」
5	産経新聞	9月22日(月)	派遣事業「病院訪問活動・研修生募集」
6	朝日新聞	2015年2月11日(水)	啓発派遣事業「支援通信」
7	読売新聞	3月18日(水)	派遣事業「高知大医学部附属病院小児病棟」
8	毎日新聞	3月18日(水)	派遣事業「大阪社会事業団の小児がん募金贈呈」

### (ロ) TV局・ラジオ局放送番組

	メディア	放送日	内容
1	ラジオ関西「羽川英樹ハッスル！」	7月30日(水)	クリニックラウン概要・RED NOSE DAY 活動紹介
2	ラジオ関西「ワイドレポート」	8月5日(火)	クリニックラウン概要・RED NOSE DAY
3	NHK大阪放送局 NHKラジオ放送	8月7日(木)	RED NOSE DAY 当日インタビュー放送
4	文化放送 キャンサーカフェ	8月24日(日)	クリニックラウン概要
5	福井放送 「おじゃまっテレワイド&ニュース」	3月17日(火)	啓発派遣事業(高知大学医学部附属病院)
6	テレビ高知 イブニング高知	2015年3月17日(火)	啓発派遣事業(高知大学医学部附属病院)

### (ハ) 掲載紙など

	メディア	発行	発行日など	内容
1	H <sub>2</sub> Oサンタジャーナル	チャリティーネットワークH <sub>2</sub> O サンタ事務局	5月30日	プロサッカー選手橋本選手
2	ガイドンズ子ども療養支援	中山書店	6月1日	活動紹介
3	レインボークラブ／いきいき倶楽部情報誌「ずっと。」(Vol. 22)	近畿労働金庫	7月発行	輝き人
4	LEE(5月号)	集英社	4月7日	オーガビッツ、活動紹介
5	国際人流(Vol.327)	公益財団法人入管協会	8月1日	RED NOSE DAY紹介
6	ヴァンサンカン(25ans)Vol. 422	㈱ハースト婦人画報社	9月27日	活動紹介、RED NOSE DAY紹介
7	ソトコト(Vol.188)	木楽舎	2015年2月1日	オーガビッツ、活動紹介

### ③その他啓発事業

#### A. 情報発信事業

##### (イ)ホームページ・ブログ管理

協会のホームページとブログを管理運営し、協会の情報発信を行った。

●協会ホームページ

<http://www.cliniclowns.jp/>

●ブログ(38 記事掲載)

<http://blog.canpan.info/rinshodoukeshi/>



##### (ロ)ニュースレターの発行

2014 年度は発行ができなかった。

##### (ハ)協会資料の作成(クリニックラウンガイドブック・リーフレット)

企業や団体からの協力をいただき、協会資料を作成し、配布した。

発行物	発行	部数
リーフレット	2014 年 8 月発行	2,000 部
リーフレット	2014 年 12 月発行	2,500 部

##### (ニ)写真パネル展示の実施

クリニックラウンの活動を広く啓発するために、活動の様子を紹介する写真展示を開催した。

実施日	会場	内容
11 月 23 日	グランフロント大阪 うめきた SHIP HALL プロサッカー選手橋本選手チャリティー・ヨガの会場にて	クリニックラウン啓発写真パネルを展示
12 月 24 日	グランフロント うめきた広場	クリニックラウン啓発写真パネルを展示

#### B. 企業・団体との協力事業

##### (イ)nepia GENKI! supports クリニックラウン(王子ネピア株式会社)

日本フィランソロピー協会を通じて、2010 年度より売上の一部を当協会の活動を支援して頂いている。2014 年度は協会の事業全体をサポートいただき、商品であるおむつパッケージにて、紹介していただいた。また nepia GENKI! のホームページではクリニックラウン活動紹介のサイトを 2014 年 3 月まで継続的に設けていただいた。



nepia GENKI! supports クリニックラウンホームページ

<http://genki-project.jp/cliniclowns/pc/index.html>

**(ロ)未来への手紙プロジェクト(公益社団法人 日本フィランソロピー協会)**

2011年7月にスタートした、赤ちゃんが生まれた喜びを手紙に残すという「未来への手紙プロジェクト ～生まれてくる君へ、育ちゆくあなたへ～」の共催団体として2014年度も広報活動の協力を行った。ホームページ・ブログなどで紹介するほか、訪問先病院へチラシの配布などの協力を呼びかけた。

未来への手紙プロジェクトとは

主催:公益社団法人 日本フィランソロピー協会

共催:毎日新聞社

特定非営利活動法人 日本クリクラウン協会



子どもの誕生に関わる家族の物語や名前の由来などを、家族が手紙に書き、未来に残そうという企画。手紙の投稿は、下記の日本フィランソロピー協会 HPなどで受付。投稿された手紙は毎日新聞で紹介されるほか、「TOKYO FM」と「FM大阪」のラジオ番組「君が生まれたあの日」で、この運動のきっかけとなった歌「君が生まれたあの日」の作者で歌手の加藤登紀子さんに朗読される。

**(ハ)Orgabits クリクラウンプロジェクト(チーム・オーガビッツ)**

●Orgabits × クリクラウンプロジェクト

オーガニックコットンのメーカーであり、オーガニックコットンを通して地球に”ちょっと良いこと”を行うブランド「orgabits(オーガビッツ)」(豊島株式会社)との「Orgabits × クリクラウンプロジェクト」が2012年度よりスタート。2014年度も新たなブランドが参加している。このプロジェクトのタグがついている商品を購入いただくと、1枚につき10円を当協会に寄付いただき、クリクラウンの活動を応援するというプロジェクトである。

2014年度 Orgabits × クリクラウンプロジェクト参加ブランド

- ・SUTADIO CLIP
- ・LAGOM
- ・kladskap
- ・McGREGOR CLASSIC
- ・SELF+SERVICE
- ・毛糸ピエロ(後正産業)
- ・UNITED ARROWS OUTLET
- ・moujonjon
- ・Branshes
- ・apres les cours



**(ニ)社会貢献預金「すまいる」(近畿ろうきん)**

近畿労働金庫より定期預金の金利の一部を寄付にあてる「社会貢献預金・すまいる」が2012年10月より開始され、2014年度も継続している。

「社会貢献預金・すまいる」とは

講座開設時に①エコ推進②災害復興支援③子どもたちの未来応援④国際協力、4つのコースから1つを選ぶ。定期預金の利率を下げ、その下げた分額を自分の選択する寄付団体への寄付とする。定期預金の店頭表示金利より0.05%引き下げた預金利率を適応し、毎年3月末の預入残高の「0.1%」を寄付額の総額とし、<ろうきん>から寄付される仕組みになっている。



#### (ホ)チャリティーネットワーク H<sub>2</sub>O サンタ(H<sub>2</sub>O リテリンググループ)

チャリティーネットワーク H<sub>2</sub>O サンタとは、阪急・阪神百貨店をはじめとする H<sub>2</sub>O リテリンググループの社会貢献活動。2013 年度より当協会の活動を応援くださっている。



##### ① H<sub>2</sub>O サンタチャリティーガイドコーナー

阪急うめだ本店の 9 階祝祭広場、12 階レストランフロアの 2 か所で、活動を紹介いただいた。

(12 階 H<sub>2</sub>O サンタチャリティーガイドでは現在も継続紹介中)



##### ② H<sub>2</sub>O サンタチャリティーイベント

阪急うめだ本店の 9 階祝祭広場にて、活動紹介を行った。

日程:12 月 13 日(土) 11 時~11 時 40 分、14 日 10 分~14 時 40 分



##### ③ H<sub>2</sub>O サンタNPOフェスティバル

阪急うめだ本店の 9 階祝祭広場にて、NPO フェスタ(2015 年 1 月 15 日(日) ~ 1 月 24 日(火))が開催され、当協会の活動紹介をおこなった。また、祝祭広場にて 3 日間(計 6 回)活動 PR イベントを実施した。

協会ブース設置期間:2015 年 1 月 20 日(金)~24 日(火)



##### ④ バレンタインチャリティー企画「チョコバル」

阪神百貨店うめだ本店 8階 バレンタインスタジアムで「チョコバル」が開催された。チョコレートの販売による収益は、「チャリティーネットワーク H<sub>2</sub>O サンタ」を通して日本クリニクラウン協会の 2015 年度の活動の助成になる。

期間:2015 年 1 月 28 日(水)~2 月 3 日(火)

#### (4)その他第 3 条の目的を達するために必要な事業

##### ① マンスリーサポーター

マンスリーサポーターは、毎月定額の継続的な寄付によって支援いただくサポーター制度。

2014 年 12 月末より既存のマンスリーサポーターのサービスが停止されたので、新しいマンスリーサポーターの登録に向けての手続きを始めている。

期間	2014 年 4 月~2014 年 12 月
マンスリーサポーター	20 名

寄付の金額:毎月 1000 円(1 口)の継続支援。

寄付の方法:事前にご登録いただいたクレジットカードから毎月自動引落とし。

##### ② Give One

オンライン寄附サイト「Give One」にて当協会の活動を紹介し、主に、遠隔地の病院に對してのデモンストレーション訪問費用についての寄付金を募集している。



期間	2014 年 4 月~2015 年 3 月
寄附者	15 名

Give One とは、

クレジットカードとネット銀行で寄付ができる、オンライン寄付サイトです。独自の審査を経た、信頼できる 150 団体、211 プロジェクトを紹介しています。

運営:公益財団法人 パブリックリソース財団

<http://www.giveone.net/cp/pg/TopPage.aspx>

### ③イーココロ

支援先団体の一つとして団体登録をし、協会の活動をイーココロ!のサイトでPR することで支援者を増やしている。  
※2015年3月31日に運営サービスが終了になった。

期間	2014年4月～2015年3月
支援登録者	129名



#### イーココロ!とは

イーココロ!に会員登録してからイーココロサイトからお買い物や資料請求などを行うと、NGO/NPO に寄付できるポイントが貯まり、応援したい団体を選んで寄付できる仕組み。たとえば楽天市場などで、いつも通りのネットショッピングをイーココロ!から行うだけで寄付できる仕組みで、会員になって買い物や旅行予約などするだけで募金ができる。

運営: ユナイテッド・ピープル株式会社 <http://www.ekokoro.jp/>

## 2. その他の事業

### (1) 文化芸術コンサート、観劇会、イベントの開催

#### ① RED NOSE DAY の実施

入院中の子どもを支援するチャリティーイベントとして、2014年8月7日に「RED NOSE DAY～1万人の笑顔大作戦～」を企画した。ホームページ、チラシの制作、プレスリリース等を行い、全国各地に広報を実施。開催趣旨に全国各地の人達が賛同し、このチャリティーイベントに参加した。8月7日は、阪急百貨店うめだ本店にて実行委員会主催のイベントを実施した。

実施日: 2014年8月7日(水)12:00～12:01

実施場所: 日本全国・世界中どこでも

実施内容: 8月7日正午12時から1分間、RED NOSE(赤い鼻)をつけることをシンボルとして、日本中に笑顔のムーブメントを広げる。また、RED NOSEをつけた写真をホームページで募り、アルバムとして公開した。(写真公開参加団体数: 136団体)

#### ●当日イベント

主催: RED NOSE JAPAN PROJECT 実行委員会 (特活)日本クリクラウン協会  
共催: 阪急百貨店うめだ本店

実施日: 2014年8月7日(水)11:30～12:15

会場: 阪急百貨店うめだ本店 祝祭広場

実施内容: 阪急百貨店うめだ本店の9階祝祭広場にて、チャリティーイベントとしてクリクラウンのアトラクションをおこないカウントダウンイベントを行った。また、日本クリクラウン協会のリーフレットを配り啓発活動も同時に行った。当日の会場の案内や、リーフレット、募金の呼びかけ、RED NOSEの配付などに、合計16名のボランティアの方にご協力いただいた。



### **Ⅲ.社員総会の開催**

第9回 通常総会

日時 2014 年5 月11 日(日)14:45～16:00

場所 大阪府赤十字血液センター 7階会議室

議題

第1号議案 2013 年度事業報告書、貸借対照表及び収支計算書承認の件

第2号議案 2014 年度事業計画承認の件

第3号議案 2014 年度収支予算承認の件

### **Ⅳ.理事会その他役員会の開催状況**

2014 年度 第1回理事会

日時 2014 年5 月11 日(日)13:00～14:00

場所 大阪府赤十字血液センター 7階会議室

議題

第1号議案 2013 年度事業報告書、貸借対照表及び収支計算書の件

第2号議案 2014 年度事業計画の件

第3号議案 2014 年度収支予算の件